

2012年1月1日～2026年12月31日の間に

札幌医科大学附属病院において

エドキサバン（商品名：リクシアナ）、アピキサバン（商品名：エリキュー  
ース）、リバーロキサバン（商品名：イグザレルト）、ダビガトラン（商  
品名：プラザキサ）およびワルファリン（商品名：ワーファリン）

のいずれかの治療を受けられた方へ

—「エドキサバンの有効性および安全性に関する検討

（単施設後ろ向き研究）」へご協力をお願い—

研究機関名 札幌医科大学附属病院

研究機関長 渡辺 敦

研究責任者 札幌医科大学附属病院 薬剤部 専門員 相神 智宏

研究協力者 札幌医科大学附属病院 薬剤部 薬剤師 佐藤 真維

札幌医科大学附属病院 薬剤部 専門員 石郷 友之

札幌医科大学附属病院 薬剤部 副部長 藤居 賢

札幌医科大学 医学部 医療薬学 教授 福土 将秀

## 1. 研究の概要

### 1) 研究の目的

札幌医科大学附属病院において、エドキサバンによる治療を受けられた方の検査値や臨床症状を調べて、同効薬剤と比較して治療の効果や副作用の実態を把握することにより、この治療が患者さんの役に立っているのかを明らかにすることがこの研究の目的です。

### 2) 研究の意義・医学上の貢献

これまで札幌医科大学附属病院でエドキサバンによる治療を受けられた方の結果を把握する事により、現在治療を受けておられる患者さんの検査や追加治療の選択や、今後エドキサバンの治療を受けられる患者さんの治療方法、治療後の対応の参考にすることができます。この研究で得られた成果は、札幌医科大学附属病院の患者さんに限らず、広く全国の同じ治療を施行した患者さんの治療や治療後のケアの改善に貢献できる可能性があります。

## 2. 研究の方法

### 1) 研究対象者

2012年1月1日～2026年12月31日の間に札幌医科大学附属病院においてエドキサバンの治療を受けられた方が研

究対象者です。

また、比較対象として、アピキサバン、リバーロキサバン、ダビガトランおよびワルファリンのいずれかの治療を受けられた方も研究対象者となります。

## 2) 研究期間

臨床研究審査委員会（倫理審査委員会）承認後～2028年3月31日

## 3) 予定症例数

2024年3月14日時点で、2150人を予定しています。

## 4) 研究方法

2012年1月1日～2026年12月31日の間に当院においてエドキサバン、アピキサバン、リバーロキサバン、ダビガトランおよびワルファリンのいずれかの治療を受けられた方で、研究者が診療情報をもとにデータ収集し、治療有効性や副作用に関する分析を行います。

## 5) 使用する情報

この研究に使用するのは、大学病院のカルテに記載されている情報の中から以下の項目を抽出し使用させていただきます。分析するには氏名、生年月日などのあなたを特定できる情報は削除して使用します。また、あなたの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

- ・年齢、性別、身長、体重、BMI、既往歴、診断名、併用薬、過去使用薬剤、各種診療スコア
- ・血液検査データ
- ・画像・生理機能検査:XP画像、CT、MRI画像、尿検査、心電図、心エコー、血圧、骨密度
- ・治療経過
- ・死亡数
- ・脳卒中、血栓塞栓症発生数
- ・主要有害イベント(出血、心血管イベント、腎障害)の発生及びイベントによる入院有無
- ・治療日数、治療内容、追加処方、副作用症状

## 6) 情報の利用開始日

情報の利用を開始する予定日は、2024年6月1日です。ただし、研究の参加について拒否の申し出があった方のデータは研究最終解析では利用しません。研究の途中経過の報告ではその時点までに拒否の申し出がなかった方のデータのみを用いて発表する事があります。

## 7) 情報の保存、二次利用

この研究に使用した情報は研究終了後研究完了報告書を提出した日から5年間、札幌医科大学附属病院薬剤部内で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で管理・制御されたコンピューターに保存します。その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。なお、保存した情報を用いて新たな研究を行う際は、臨床研究審査委員会（倫理審査委員会）にて承認を得ます。

## 8) 情報の管理責任者

この研究で使用する情報は、以下の責任者が管理します。

札幌医科大学附属病院 病院長 渡辺 敦

## 9) 研究結果の公表

この研究は氏名、生年月日などのあなたを特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

## 10) 研究に関する問い合わせ等

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの試料・情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究に使用しませんので、2026年8月1日までの間に下記の連絡先までお申し出ください。お申し出をいただいた時点で、研究に用いないように手続をして、研究に用いられることはありません。この場合も、その後の診療など病院サービスにおいて患者の皆様にも不利益が生じることはありません。

ご連絡頂いた時点が上記お問い合わせ期間を過ぎていて、あなたを特定できる情報がすでに削除されて研究が実施されている場合や、個人が特定できない形ですでに研究結果が学術論文などに公表されている場合は、解析結果からあなたに関する情報を取り除くことができないので、その点はご了承下さい。

### <問い合わせ・連絡先>

連絡先：札幌医科大学附属病院 薬剤部 相神 智宏

電話：011-611-2111 内線 36230（平日：8時45分～17時30分）

011-611-2111 内線 36120（夜間、休日、時間外）

ファックス：011-615-2524

電子メールアドレス：[t.aigami@sapmed.ac.jp](mailto:t.aigami@sapmed.ac.jp)